

10月1日大運動会

大きな自信が輝きとなって



くすのき

北杵築小
10. 12
NO. 6
発行：
白井恵美子

4・5・6年
北小 ソーラン



1・2・3年
ハピネス



4・5・6年
竹取物語



1・2・3年
綱引き



台風接近のため、一日順延になった今年の秋季大運動会が無事終了しました。子どもにも、「きつい練習を乗り越えようと自信になる、その自信が輝く姿となる」ということを話してきましたが、当日は、とてもすばらしい姿を見せてくれました。みなさんの大きな拍手や認めて下さる声が、子どもたちの達成感や満足感につながったと思います。ありがとうございました。



競技のご参加ありがとうございました



盆踊り
地域の方の踊りは、
さすがです。



年代別玉入れ
60歳以上が優勝

平日開催となったため、地区競技や高齢者競技が行われませんでした。残念でしたが、今年新たに計画した「玉入れ」「ちびっこあつまれ」や伝統の盆踊りは、大盛況でした。みなさんのご協力に感謝いたします。

ちびっこあつまれ
未就学の子どもさん
がたくさん出場



子どもの姿

先日剣道大会に行ったときのことです。学年別の個人戦で、なかなか勝負が決まらず、延長、延長で集中力をずっと保ち、1本を取った3年生。負けてしまっ、面をかぶったまま、悔し泣きをしてきた2年生。時間と試合の進行をみながら、2人を誘導していく5年生。社会体育の場での3人を見ながら、全校児童を思い浮かべいろいろ考えました。学校生活や家庭生活の場で、がまんすること、泣くほど悔しい思いをすること、誰の手も借りずに一人で頑張るしかない何かを取り組むこと、そしてこれを乗り越えようとする場があるだろうか・・・と。

運動会のリーダー 2人の応援団長

赤 阿部裕人君、白 手嶋隆介君



運動会期間中、赤組・白組をまとめた、応援団長の2人です。4・5・6年の応援をまとめ、それぞれの組を指導しながら頑張ってきました。開会式で堂々と選手宣誓をした二人の姿をご覧下さい。

